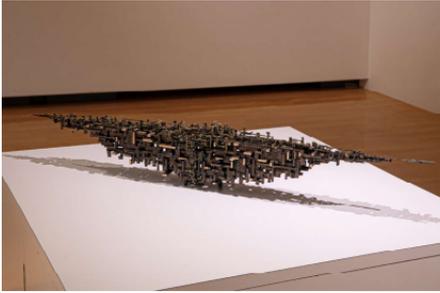


in the twilight before sunrise

久野 彩子

ロストワックス鑄造技法、ブロンズ、真鍮

ロストワックス精密鑄造技法



"都市の営みの痕跡を俯瞰することで見えてくるもの"をテーマに、緻密な表現を可能とするロストワックス精密鑄造技法とロストワックス鑄造技法を主に用い、自作のパーツを組み上げ、真鍮やブロンズといった金属に置き換え形を制作する。

様々な情報や物事が複雑に絡みあい氾濫する現代社会、人々が繰り返してきた行為の儚さや脆さ、そこから生まれる力強さや希望を、未来へと続くエネルギーや生命力として捉える。

生命力を感じさせる“現代の光景”として、人間が手を加え作り出してきたものから見えてくる輪郭や面の形体の要素を切り取って形にし、構築させることによって、幾重にも時を重ねスクラップアンドビルドを繰り返し、構造物を増殖させた先に見える景色を表現する。

"in the twilight before sunrise"は夜明け前の薄明かりの中、都市が動き出す前の静けさと何かが起こりそうな気配のようなものを表現したいと思い制作した。